



Service Above Self (超我の奉仕)

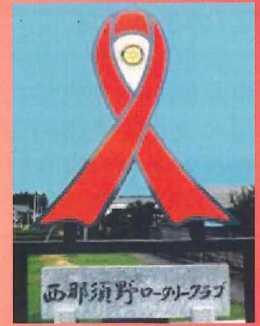
# 西那須野ロータリークラブ週報

Nishinasuno Rotary Club Weekly

● 高橋 正晃 西那須野ロータリークラブ会長テーマ●

「行動ある奉仕と親睦の実践」  
～ 創立100周年に向かって～

第2378回(本年度28回)2023. 4. 18



RIテーマ

イマジン ローター

ジェニファー・ジョーンズRI会長



地区テーマ

ロータリーを理解し 想像し  
多くを達成しよう

佐貫直通2550地区ガバナー



開会宣言・点鐘

会長 高橋 正晃さん

司会

SAA 君島 基子さん

ロータリーソング

(四つのテスト)

お客様紹介

## 会長の時間

会長 高橋 正晃さん

本日は、RLIについて話を行います。

まずRLIとは、(ロータリー・リーダーシップ研究会)の略です。

RLI研究会は質の高いリーダーシップ教育を通じてロータリークラブを強化するための草の根多地区リーダーシップ開発プログラムです。

但しRLIはRIの正式なプログラムではありません。また、RLの管理下にも置かれていませんが、RIが承認している多地区合同のプログラムです。

RLIの目的

RLIの使命は将来、クラブのリーダーシップを進めることができる潜在能力を有するロータリアンを見出し、そのロータリアンに、ボランティア組織にとって重要なリーダーシップ技能と質の高い教育を提供することが目的です。

私たちがロータリアンとして成長し充実した活動をするためには、ロータリアン一人一人がロータリーを本当に理解し、自発的なモチベーションを高め、コミュニケーションや活動を活発にして、クラブの活性化につなげていく必要があります。RLIの目的はロータリアンの自主性と卓越した指導性を涵養しクラブの刷新性と柔軟性を育てロータリーを活性化することです。

RLIの歴史

1992年アメリカ・ニュージャージー州 (RI・

第7550地区)にて始められた研修組織で、1998年には31、32ゾーンまで広がりました。

そして、2001年の国際協議会のスピーチの中で取り上げられ、指導力成功談としてRIウェブサイトに掲示されるとともに、2002年にはRIニュースバスケットの記事になり、RI理事会は、地区やクラブがRLI及びこれに類似したプログラムに参加することを推奨するという決議を採択しました。

このようにして、RLIの活動は自然発生的に全世界にクラブサイドのロータリー研修組織として発展しました。現在のRLIは、全世界のロータリー地域に波及し、世界80か国、36支部、153の会員地区を擁して、国や地域でRLI研修が実施されています。

## 5月9日例会プログラム

12:30	開会宣言・点鐘	高橋正晃会長
12:31	君が代・ロータリーソング	
	(我らの生業)	
12:34	お客様紹介	高橋正晃会長
12:35	会員誕生・配偶者誕生・結婚祝	
		田原直之親睦委員長
12:38	皆出席・在籍年数祝	
		菊地一浩出席委員長
12:40	乾杯	益子浩PP又は小出文雄PP
12:41	委員会報告	各委員長
12:42	理事会報告	小関 栄次期会長
12:45	幹事報告	和泉卓哉幹事
12:48	会長の時間	高橋正晃会長
12:53	青少年奉仕委員長卓話	
		八木沢浩司青少年委員長
13:01	スマイルボックス報告	
		郡司義貴スマイルボックス委員長
13:03	出席報告	菊地一浩出席委員長
13:04	閉会宣言点鐘	高橋正晃会長

無断欠席は会費の無駄遣いです。欠席連絡は午前9時までに。

SAA 君島 基子 (携帯 090-9019-5029)

FAX 0287-39-1155 TEL 0287-36-5748

会長 高橋 正晃 幹事 和泉 卓哉  
 会報委員会 委員長 鈴木 仁志・益子 修  
 関谷 直人・久保 世一



## RLIの研修方法

研修方法やカリキュラム内容については、RLIの原則や指導方法に従いますが、世界の各地域や国の文化や習慣の違いは尊重し、夫々の違いに応じた方法や内容を加えてよいことになっています。

また、研修セミナーの参加者は、希望を募るのではなく、クラブの会長が指名することになっています。

特に入会10年以内の会員が多く、次期会長や幹事なども多く参加しています。

## 研修の基本コース

研修の基本コースは、合計で3日間のコースが提供されパートⅠ、パートⅡ、パートⅢの部門があり、どのコースからでも参加することが可能で年度や地区をまたいでの研修も可能です。

研修は昼食を挟み、午前と午後の計6から7つのパートに区分され、各回ごとにグループがシャッフルされディスカッション形式で行われます。

ディスカッション内で発言された内容は否定や肯定されることは無く、一つの考え方として重視されますので新入会員の方や入会歴の新しい会員も発言しやすくなっているのも特徴の一つです。一つのパートを終了するごとに、終了証を頂き、全てのパートを終えると最後に全課程修了者としてRLIのピンバッジを頂きます。

私も2018年に全てのパートを終了し、ピンバッジを頂きました。西那須野RCでは研修修了者は私を含めて6名です。また、コロナの関係で3年間中止されておりましたので、残り1パートの方が鈴木先生となっています。

今回のRLI研修は6/11(日)宇都宮市のコンセールで行われます。本来は研修参加者をクラブ会長が指名することになっておりますが、それを行わずに希望者を募りたいと思います。

ちなみに、6月のスケジュールですが10日(土)に日帰り東京方面の親睦旅行を計画しております。親睦旅行に参加できない方は是非RLI研修に自発的に参加していただければと思います。

本日は少し長くなりましたが以上で会長の時間を終わります。

ご清聴頂きありがとうございました。

## 幹事報告

### 幹事 和泉 卓哉さん

1. ロータリー・リーダーシップ研究会(RLI)セミナー、参加申し込み締め切りは5月10日です。参加希望者は申し出てください。
2. 前回案内しました、大田原RCから第一グループ親善ゴルフコンペ。  
日時は5月26日(金) 塩原カントリークラブ  
参加費6,000円です。  
申し込みは4月26日までとなっております。

参加希望の方は申し出てください。

3. 黒磯RCの会報が届いております。回覧します。

## 観桜会俳句コンテスト

### 結果発表(会長賞)

金賞	夜桜や 笑顔満開	宗源寺	佐藤正一さん
銀賞	夜桜に ひたすら願う	ゼロコロナ	菊地一浩さん
	花の下 笑顔あふれる	コロナあと	和泉卓哉さん

受賞されました皆様おめでとうございます。また、すばらしい俳句を出していただきました会員の皆様大変ありがとうございました。



## 友の記事紹介

雑誌・情報委員会委員長 鈴木 明裕さん  
p5 RI会長メッセージ

「ロータリー青少年ネットワークのご紹介」  
2020年初めにアラエラ・カラセドさんとオンラインで知り合ったのが始まりです。以下はアラエラさんのお話です。

私は、ベネズエラで生まれ2020年3月の新型コロナウイルスのパンデミック宣言時に、青少年交換留学生でアメリカに留学中でありパニック発作を起こしました。18歳の少女が異国で、知り合ってわずか半年しかたない人と生活をしていたのです。それは恐怖でした。

私はインターアクトや青少年交換プログラムで会った友人に連絡し、オンラインで会合を開きました。最初の会合は17ヶ国から70人が参加しました。それが発端となり「Rotary Interactive Quarantine」(RIQ)を開設し、僅か1年後には、80ヶ国5000人以上の学生と交流をしていました。やがて、行動制限が解除されRIQは「ロータリー青少年ネットワーク(RYN)へと生まれ変わり、2022年のロータリー国際大会での分科会で正式に発足しました。あのパニック発作がこのような結果をもたらすことは、誰が想像できたでしょうか。



p6 4/19はポールハリスの155回目の誕生日です。

p8 「ウクライナレポート」2022年秋、ROTA RY編集長のヴェン・ホーンさんのウクライナ西部のリビウを訪れた記事が載っています。リビウのホテルにはR I 会長テーマの「Imagine Rotary」が掲げられており、50人ほどのロータリアンと合流しました。ロータリーの世界的ネットワークを目の当たりにしました。

p13 ウクライナのためのロータリー災害救援補助金

資金総額 1450万ドル(約20億円)であり、医療支援・難民支援・食料家具などの基本的ニーズで25%ずつです。

p16 支援はロータリー財団を通じて

ウクライナ救援基金・パキスタン洪水基金・トルコシリア災害支援基金

ロータリー財団は、2022年3/3から4/30までに「ロータリー災害支援基金」に寄せられた全ての寄付1500万ドル(20億円)を、ウクライナ難民への支援に充てると発表し、そのうち日本からの寄付は330万ドル(4億5千万円)で寄付の22%を占めました。また、寄付だけでなく日本の34地区の内、26地区が現地への必要な物資を送りました。

1. 赤文字の寄付をする

パキスタンとウクライナへの支援を目的とする寄付を創設

寄付期間 2023年12月31日までで、右のQRコードから個人寄付ができます。私も入ってみました。マイロータリーとカードの名前が違うと拒否され出来ませんでした。再度チャレンジしようと思いますが皆さんも寄付してはいかがでしょうか。これも財団寄付となり寄付控除となります。

2. 補助金を活用する

p17 スピード感ある窓口に利点 2750地区田中地区財団委員長

ほとんどが現地のクラブとの繋がりが無いため、ロータリー財団への寄付がスピーディーで確かです。

ロータリーの醍醐味を得た 2820地区新井ガバナー

災害義援金補助金を活用し、ウクライナのムシュン村に仮設住宅を設置しました。との記事が載っています。

p18ローターアクトの何が変わったの? 下段に、

- ・RAクラブは、スポンサークラブの有無にかかわらず新しいクラブを設立できる。
- ・RAクラブは、他のRAクラブをスポンサークラブとして選ぶことができる。

p19下に

例会はRAクラブが決定します。少なくとも年1回はスポンサークラブと例会を開く。

年齢は2020年7月1日より18歳以上全ての成人が入会できる。今までの30歳までの年齢制限は撤廃されました。

人頭分担金は、大学を拠点とするクラブは会員1人年5ドル。地域社会を拠点とするクラブは年8ドルです。

p32エバンストン便り

右の段、今後のR I 国際大会は、2023年メルボルン、24年シンガポール、25年カルガリー、26年台湾、27年ホノルル、です。

下の野生ポリオの症例数は、2023年は今のところ0人です。

縦組み p16 友愛の広場 「福島喜三次のこと」(キサジ、キサンジとも呼ばれています) 本日は一番お話したかったのは福島喜三次についてです。

日本のRCは米山梅吉が創立したとされていますが、実際はアメリカダラスRCの会員だった福島喜三次が帰国後米山梅吉に話を持ちかけたのが始まりです。梅吉が初代会長に就任し光があてられてきました。

たまたまお会いした、元NHKのアナウンサーの松平定知氏から、ご婦人が福島喜三次のお孫さんに当たることを伺い、何か資料があるか尋ねましたが資料はないとのことでした。しかし、松平氏から貴重なお話を伺うことができました。福島喜三次は第1次世界大戦前、三井物産の社員としてアメリカに勤務していました。綿花を担当していましたが、戦争が始まれば綿花をはじめ各物資の運送がままならなくなると思い、あらかじめ輸送船を確保していました。そして開戦となり、喜三次の読み通り、世界各国とも輸送船確保に苦慮することとなりました。それを見た喜三次は熟慮の末、その時確保していた輸送船を外国に提供しました。

この独占ではなく互惠の行為を、当時の国際ロータリーの会長が「これこそ、ロータリアンスピリット」と感動し「日本にもロータリークラブを設立しては」と提案、その後帰国した喜三次は米山梅吉に相談、その結果、日本に初めてロータリークラブが設立されました。転勤された大阪でも住友銀行の星野氏に相談して、ロータリークラブの設立に尽力されました。ご覧の様にそうそうたる方々が名前を連ねています。

私も会長時代にロータリーの卓話で初めて福島喜三次のことを知りましたが、今回より詳しく経緯が分かり感銘いたしました。

日本のロータリーでは米山梅吉が有名になりましたが、ある意味での日本ロータリーの創設の礎となったのは福島喜三次であり、彼の功績をもっと日本ロータリーは啓蒙するべきと思います。皆さんも是非覚えておいてください。



## 会員卓話

齊藤 誠之会員



おおやま子ども夢くらぶの事例



## 子どもの居場所実施に向けて

### 取組に向けた動き

- 南っこ夢くらぶへ、当日のお手伝いも兼ねて参加し、運営を学びに行く
- 大山コミュニティ役員、PTAの保護者へ相談
- 民生委員児童委員さんへ、取組への協力依頼をするために、民児協へ参加（支えあい推進員の協力により）
- 令和4年4月27日 第1回目のおおやま子ども「夢」くらぶ会議を開催

おおやま子ども夢くらぶ

## 那須塩原市内の子ども食堂（社協だより引用）



## 那須塩原市の子ども食堂（社協だより引用）

児童福祉センター	1 赤い鳥の森	2 赤い鳥の森	3 赤い鳥の森	4 赤い鳥の森
<p>児童福祉センター</p> <p>子どもの居場所</p> <p>マップ</p>	<p>1 赤い鳥の森</p> <p>〒319-0201 那須塩原市赤い鳥の森</p> <p>TEL: 0287-7150-2000</p>	<p>2 赤い鳥の森</p> <p>〒319-0201 那須塩原市赤い鳥の森</p> <p>TEL: 0287-7150-2000</p>	<p>3 赤い鳥の森</p> <p>〒319-0201 那須塩原市赤い鳥の森</p> <p>TEL: 0287-7150-2000</p>	<p>4 赤い鳥の森</p> <p>〒319-0201 那須塩原市赤い鳥の森</p> <p>TEL: 0287-7150-2000</p>

## 子どもの居場所実施に向けて

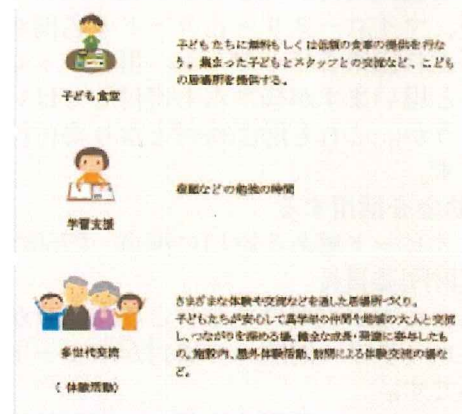
### 趣旨説明

子どもを対象とする学習支援、食事の提供、世代間の交流、その他子どもに居場所を提供する活動を行うことで、生活困窮その他の困難を抱える子どもの社会的孤立、または「子どもが社会的に孤立することを防止」、貧困の世代間連鎖の防止を図ることを目的としています。

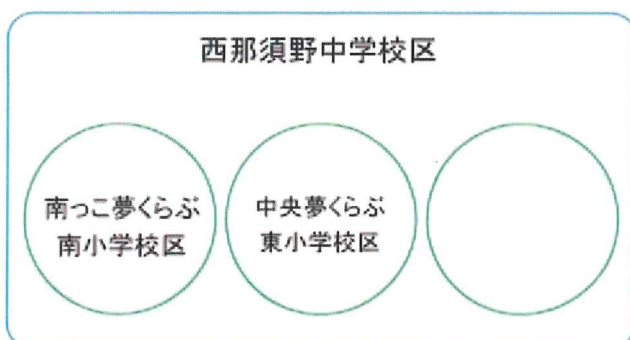
### 「子どもの居場所」の考え方

1. 対象 おおむね18歳未満の子どもを対象とした活動
2. 目的
  1. 地域とのふれあい
  2. 孤立の防止
  3. 人間性・社会性を身につける機会
  4. 健やかな成長につながる交流の場
3. 内容 子どもや保護者などが、無料または低額で参加できる下記の活動を団体が運営しているもの。

## 子どもの居場所実施に向けて



## 子どもの居場所について



おおやま子ども夢くらぶ

## 子どもの居場所実施(概要)

※おおやま子ども夢くらぶ

実施日 毎月第3週日曜日  
場 所 大山公民館  
参加費 100円

○おおやま子ども夢くらぶスタッフ(25名+α)

○ボランティアは無償

※財源について

○那須塩原市子ども子育て夢基金

○企業、市民による現金や食材提供による寄付

○需用費、備品購入費などで使用します

おおやま子ども夢くらぶ



## 子どもの居場所実施(学校への配布)

**おおやまこども夢くらぶ**

おおやまこども夢くらぶは、地域の子どもたちと、地域の大人たちが、一緒に活動する場所です。

【目的】 毎月10日(日曜日) 10時～13時

【場所】 大田区立大田小学校(大田区大田1-1-1)

【内容】 読み聞かせ、歌あそび、季節の行事、食育など

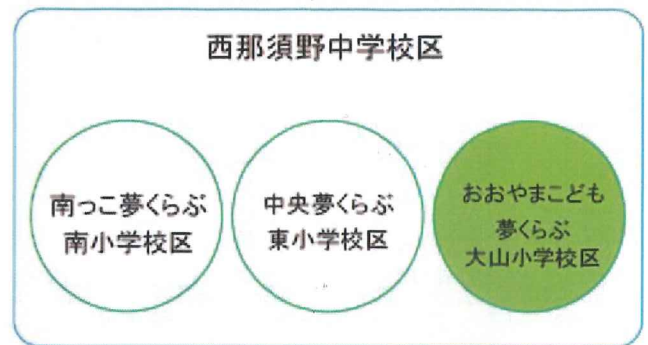
【参加費】 100円(おおやまこども夢くらぶ会費)

【スタッフ】 地域のボランティア、児童委員、保護者など

＝当日のじかんわり＝

9:45～ 受付  
10:00～10:10 朝の会  
10:10～11:10 読み聞かせ、歌あそび  
11:15～11:55 季節の行事(地域活動)の紹介  
12:00～12:50 おおやまこども夢くらぶの活動紹介  
12:50～12:55 片付け  
12:55～13:00 朝の会、解散

## 子どもの居場所について



おおやまこども夢くらぶ

## 子どもの居場所実施に向けて

**取組に向けた動き**

- 令和4年5月30日 第1回目のおおやまこども夢くらぶチラシを大山小へ
- 同6月1日に夢くらぶの書類関係を子育て支援課へ提出
- 同6月19日に第1回目となる夢くらぶ事業を開始

※社会福祉協議会のバックアップにて準備を進めてきました

NHK報道  
おおやまこども夢くらぶ

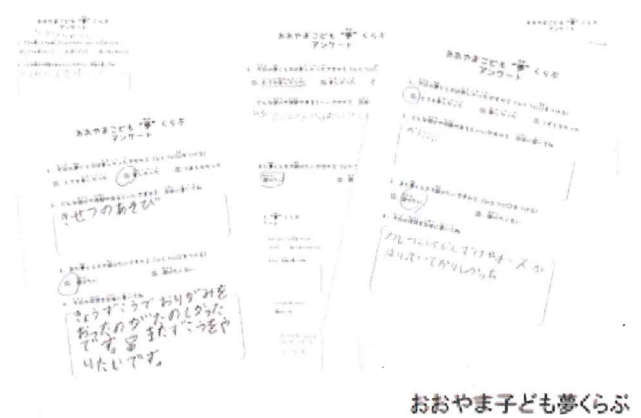
## 子どもの居場所実施(参加人数)

実施月日	参加児童人数	スタッフ人数	中学生等参加人数	合計
6月	21人	14人		35人
7月	34人	16人	案内開始	50人
8月	14人	15人	4人(大学生2人)	33人
9月	29人	9人	10人	48人
10月	29人	13人	11人	53人
11月	42人	11人	15人	68人
12月		4人	5人	9人
12月	38人	15人	11人	64人
令和5年1月	39人	15人	4人	58人
2月	48人	15人	16人	79人
3月	52人	21人	4人	77人

## 子どもの居場所(実施風景)



## 子どもの居場所実施(感想等)



おおやまこども夢くらぶ

## 子どもの居場所(実施風景)



## 子どもの居場所の実施(居場所づくり風景)



おおやまこども夢くらぶ



子どもの居場所の実施(居場所づくり風景)



子どもの居場所実施(効果と課題)

○子どもからのアンケート評価及び保護者からのアンケートでは、毎回好評を頂いている。

○地域の人の交流が促進され、多世代のコミュニティが形成される。

○中高生や大学生地域の方々にも活躍の場所があり、コミュニティの向上に繋がる。

○年齢の近い学年がいることで、大人ではできない安心感を提供できる。

○現在は皆さんの協力があり、運営が出来ているが、今後も継続する中では運営側のスタッフの確保が難しいところもある。

○参加人数が多いため、運営に関する経費が増大、資金の確保や物品の寄付についても課題。

おおやま子ども夢くらぶ

子どもの居場所の実施(居場所づくり風景)



おおやま子ども夢くらぶ



スマイルボックス委員会報告

委員長 郡司 義貴さん

菊地 一浩さん 前回欠席おわび  
俳句銀賞恐縮です。

富田 勸さん 先週は休みまして茂原中央の例会に出席して来ました。

小中 一成さん 寒暖差の激しさ。お身体に気を付けましょう。

君島 基子さん 先週、お散歩中の氷見さんを見かけて立ち話しました！  
調子も少しずつ良くなってきました。皆さんによろしくね！と伝えてくださいとのことでした。お元気そうでしたよー！

猪瀬 康雄さん 結婚記念日に花ありがとうございました。  
いました。

食料支援指定スマイル

菊地 一浩さん	君島 基子さん
猪瀬 康雄さん	齊藤 誠之さん
和泉 卓哉さん	田原 直之さん
大原 栄さん	郡司 義貴さん
鈴木 仁志さん	寺崎 貴志さん
柳場美枝子さん	渡邊 将宏さん
渡邊 渉さん	

出席報告		出席委員長 菊地 一浩さん	
4月18日 第2378回(本年度第28回) 会員数48名			
出席	32名	前々回4月4日	2376回例会
欠席	15名	欠席	26名
出席免除者	1名	M・U	11名
出席率	68.75%	修正出席率	68.75%

欠席者		M・U	
石田 信行さん	鄒 艶華さん	青山 吉博さん	益子 浩さん
小関 栄さん	梅村 悟志さん	榎本 建司さん	益子 修さん
久保 世一さん	関谷 暢之さん	福本 光夫さん	月井 美好さん
益子 浩さん	須田 秀和さん	郡司 義貴さん	
松本 善明さん	齋藤 幸夫さん	石田 信行さん	
森 英夫さん	月井 美好さん	伊藤 悟さん	
西山 庸和さん	鈴木 大介さん	君島 基子さん	
太田 仁さん		小関 栄さん	

事務所 いたう家 那須塩原市扇町7-12 例会日 火曜日 12:30 例会場 いたう家 那須塩原市扇町7-12  
☎0287-36-0028 FAX 36-2854 ☎0287-36-0028

※4月のロータリーレート 1ドル133円